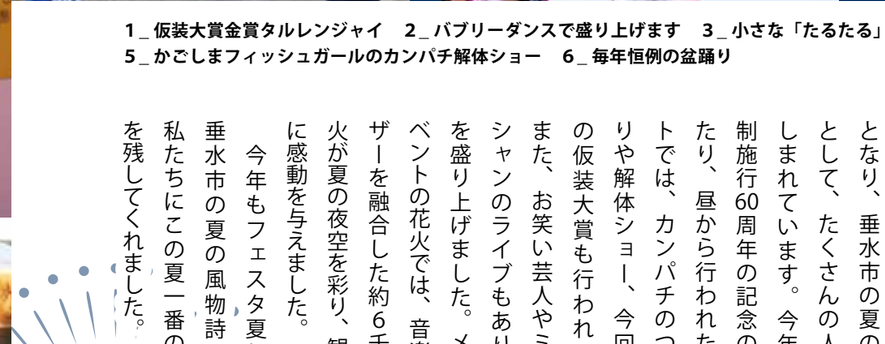
特集２／Phote Report

市制施行 60 周年記念事業

たるみずふれあいフェスタ 2018 夏祭り



1＿仮装大賞金賞タルレンジャイ　2＿バブリーダンスで盛り上げます　3＿小さな「たるたる」くんも参加　4＿カンパチつかみどり
5＿かごしまフィッシュガールのカンパチ解体ショー　6＿毎年恒例の盆踊り

垂水市夏の風物詩

8月11日（土）、旧垂水港特設会場でたるみずふれあいフェスタ２０１８夏祭りが開催されました。昔は納涼祭として行われていたフェスタ夏祭りは、平成２年に現在の形となり、垂水市の夏の風物詩として、たくさんの人々に親しまれています。今年は、市制施行60周年の記念の年にあたり、昼から行われたイベントでは、カンパチのつかみどりや解体ショー、今回初めての仮装大賞も行われました。また、お笑い芸人やミュージシャンのライブもあり、会場を盛り上げました。メインイベントの花火では、音楽・レーザーを融合した約６千発の花火が夏の夜空を彩り、観る人々に感動を与えました。

今年もフェスタ夏祭りは、垂水市の夏の風物詩として、私たちにこの夏一番の思い出を残してくれました。

夏祭りを終えて

今年の夏祭りも、昨年を上回る5万人の方々にご来場いただき、盛大に開催することができました。市制施行60周年の年に、皆様に楽しんでいただくため、実行委員会でさまざまな意見を出し合い、これまで取り組んでまいりました。また、この夏祭りが、たくさんの方々の協賛やボランティアにより開催できていることに心から感謝申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。

たるみずふれあいフェスタ
実行委員長　竹之内 信一 さん

7＿夏祭り前に毎週行われる実行委員会の様子　8＿当日朝、関係者が集まり、夏祭りの安全を祈願
9＿夏祭り翌朝の清掃ボランティア。たくさんの方々のご参加、ありがとうございました！

10＿シンガーソングライター宮井紀行さん　11＿音楽芸人こまつさん　12＿お笑い芸人脳みそ夫さん「こんちわ～す」　13＿来場したたくさんの人々　14＿浴衣を着て出かけるのも夏祭りの楽しみです（撮影協力ありがとうございました！）　15 露店に賑わう人々

←次ページ
メインイベント、夜空を彩る 6,000 発の花火！